

160 明治十六年事件退学者の官公私立学校入学禁止処分につ

上申

〔明治十六年十一月五日〕

総理 (加藤弘之) (花押)

庶務課主任 (五十嵐恭次) (印)

教務課 (高塚恂) (花押)

同心得

同 常務掛 (市川寛繁) (花押)

(石原助安) (印)

記録掛 (白木靖彦) (印)

同補助

幹事 (服部一三) (花押)

法理文学部長 (外山正一) (菊池大麓) (穂横陳重) (印) (印)

予備門長 (朱書) (可相成へ入学禁止ニ不相成候様致し度候
尤モ不得已事情有之候ハ、是非ナキ次第二候也)

左案文部省へ上申相成可然哉此段仰上裁候也

本学法理文学部学生及予備門生徒別紙人名之もの客月廿七日日本学於テ之暴行ニ関スル旨ヲ以テ本月二日退学申付候ニ付テハ自今本人等他日悔悟之実効相頭候マテハ御省直轄学校ハ勿論全国一般之公私立学校へ入学禁止相成候様致シ度仍而人名簿相添此段及上申候也

但本人等他日悔悟之实効ハ追々取調上申可致候也

明治十六年十一月五日 東京大学総理 加藤弘之

文部卿 福岡孝弟殿

(欄外注記)

- 法学 第四年級 鳥取県士族◎奥田義人 二十三年六ヶ月
- 同 第三年級 長崎県士族◎荘 清次郎 二十一年十一月
- 同 新潟県士族◎太田 保 二十年二月
- 同 第二年級 東京府士族△柿寄欽吾 二十年十一月
- 同 第一年級

- 岡山県士族△平沼騏一郎 十七年三月(抹消)
- 三重県(抹消) 平民△日置 益 二十二年十一月(ママ)
- 千葉県(抹消) 平民△平山銓太郎 十九年七月
- 岡山県士族△鈴木加一 二十年十月
- 愛知県平民△棚橋愛七 十九年二月
- 長(野) 崎県士族◎梶山源吾 二十三年三月

- 鳥取県士族△入江金治 十九年一月
- 徳島県士族△青木八重八 廿三年六月
- 千葉県士族◎吉田佐吉 十九年十月

- 愛知県平民◎都築初五郎 廿一年四月
- 物理学 第四年級 鳥根県士族△山口鋭之助 廿一年九月
- 同 第三年級 岡山県士族○澤井 廉 十八年十一月
- 純正化学 第四年級 愛知県士族△堀 鉞之丞 廿一年
- 化学 第三年級

- 東京府平民△牧野清利 廿一年五月
- 東京府士族△市野金一郎 廿四年
- 生物学 第三年級 神奈川県士族△大谷津直曆 廿四年六月
- 土木工学 第四年級 静岡岡県士族△×山崎鉉次郎 廿一年三月
- 機械工学 第三年級

- 愛媛県士族△大平松次郎 廿一年五月
- 岡山県士族△渡辺 隆 廿五年十一月
- 埼玉県士族△下山秀人 廿三年二月
- 山形県士族△鈴木千代吉 廿五年七月
- 土木工学 第三年級

- 高知県士族◎松田義睦 廿二年
- 東京府士族△谷部太刀馬 廿年三月
- 鳥取県士族△小林柏次郎 廿三年三月
- 工学 第二年級

- 新潟県士族△近藤虎五郎 十八年六月
- 広島県士族△廣田理太郎 十八年一月
- 東京府士族△秋山鋼太郎 二十三年(ママ)
- 愛知県平民△柴田初次郎 十九年十一月
- 地質学 第二年級

採鉱冶金学第四年級

三重県士族◎石川直記 廿三年五月

広島県士族△山田直(抹消) 廿三年八月

同 第三年級

福井県(抹消)士族△山田文太郎 廿二年四月

山形県士族◎田島巳之太郎 十九年四月

同 第二年級 愛知県士族△渡辺芳太郎 十八年三月

理学 第一年級

石川県士族◎小幡文三郎 二十年三月

東京府平民◎土井助三郎 十六年十月

東京府士族△早乙女清久 廿二年二月

広島県士族△長寄豊十郎 廿三年三月

静岡県士族△神保小虎 十六年七月

愛知県平民△岸金三郎 廿二年四月

山口県(抹消)士族(朱書)△平原貞(抹消)介 十八年九月

東京府士族△堀悌三郎 二十年七月

静岡県士族△松島鉦四郎 廿二年三月

静岡県士族△額川豊 二十年二月

哲学 第二年級 愛知県士族◎坂倉銀之助 二十年

政治学理財学第四年級

福岡県平民◎添田寿一 廿三年三月

文学 第一年級

愛知県士族◎徳永満之 廿年六月

東京府士族△大(抹消)庭寛一 十九年

長野県士族△戸澤 鼎 廿一年七月

長崎県士族◎稲垣満次郎 廿二年三月

山形県士族△小幡三郎 廿一年三月

静岡県士族△成田鍊吉 廿三年三月

古典講習科甲部第三期生

島根県平民◎松本愛重 廿五年五月

熊本県士族△池辺義象 廿二年二月

新潟県平民△萩野由之 廿三年十一月

東京府平民△関根正直 廿三年九月

岐阜県士族◎戸澤盛範 廿二年四月

茨城県士族△兩宮千信 廿一年十月

宮城県(抹消)士族△平民◎佐藤定介 廿一年十月

愛知県平民△三浦能雄 三十年三月

愛媛県士族△井口政次郎 廿三年二月

長崎県士族△江口栄(抹消)四三郎 廿三年八月

東京府士族△服部文彦 廿二年

茨城県平民◎太田幸吉 廿一年七月

三重県士族△小串隆 廿一年九月

大坂府士族△橋本光(抹消)明秋 廿二年三月

愛知県士族△宮木六郎 廿八年四月

愛媛県士族△内山直枝 廿四年十一月

東京府士族◎若松釜三郎 廿二年三月

茨城県士族△西邸金平 廿三年

埼玉県平民△石田道三郎 廿一年三月

岐阜県平民◎亀山玄明 廿四年

石川県士族◇山田 英 廿一年十一月

埼玉県士族△伊藤平章 廿一年十月

岐阜県(抹消)平民△坂井房之 二十年二月

〔法学部〕撰科生石川県士族◎斎藤徳五郎 廿二年三月

〔文学部撰科生〕岡山県士族◎有森新吉 廿三年十一月

退学生徒姓名族籍

一級、一 東京府士族 ◎大屋八十八郎 一九・一〇

同 岡山県平民 ◎平田讓衛 二〇・三

同 宮崎県士族 ◎能勢陳安 一八・六

同 長野県士族 △小松謙次郎 一八・六

同 三重県(抹消)平民 △岡崎源之助 一九・四

同 愛知県士族 △左右田新三郎 二〇・三

一級、二 新潟県平民 △高倉作太郎 一九・四

同 大坂府平民 ◎有賀長文 一八・九

同 東京府士族 △木村駿吉 一七・四

同 島根県士族 △志立鏡次郎 一九・

同 愛知県士族 ◎畔柳富五郎 一七・八

同 岡山県士族 ◎薄 貞吉 二一・六

同 福岡県士族 △稲次亥三郎 二〇・七

同 愛知県平民 △加藤禮次郎 一九・四

二級、一 大坂府平民 ◎澤邊昌磨 一九・三

同 広島県士族 ◎西尾虎太郎 一七・六

同 宮崎県士族 ◇齋藤重高 二〇・六

同 新潟県士族 ◎廣川新太郎 二〇・一

同 長野県平民 ◇西澤正太郎 二〇・六

同 福岡県士族 △三池貞一郎 一九・八

二級、二 福島県士族 ◎遠藤剛太郎 一六・八

同 兵庫県士族 ◎三上参次 一八・三

同 佐賀県士族 ◇神崎東藏 一七・三

同 茨城県士族 ◎朝比奈知泉 二二・

同 〔抹消〕秋田県(平民)士族 △山口祐之助 一七・三

同 〔抹消〕新潟県(平民)平民 ◎佐藤虎之助 一九・一一

同 三重県士族 ◎高槻純之助 二二・四

同 岐阜県士族 ◎常松英吉 一九・六

同 秋田県士族 △中田錦吉 一九・一

同 広島県(抹消)平民 △橋高脩吉 二一・七

同 鳥取県士族 ◎田中静治 一七・九

同 大分県士族 ◎津田俊郎 二一・三

同 愛知県平民 ◎城野春太郎 一六・一〇

同 大坂府平民 ◎松岡万次郎 二〇・

同 大分県士族 ◎加納哲次郎 一八・一〇

二級、三 愛知県士族 ◎廣瀬吉郎 一八・七

同 岐阜県士族 ◎渡邊董之助 一八・八

同 埼玉県士族 ◎杉浦吉太郎 一七・三

同 東京府平民 ◎瀧澤清介 一九・八

同 山口県士族 △中井喜太郎 一九・八

同	鳥取県平民	△竹内熊二	一七・六
同	滋賀県士族	△石黒誠太郎	一六・七
同	山口県士族	◎戸倉馬三	一七・一一
同	鳥取県士族	△藤田虎力	一七・九
同	鹿児島県士族	△松方幸次郎	一八・一〇
同	岐阜県平民	◇渡邊千代三郎	一八・四
同	石川県平民	◎朝山元吉	一八・一一
三級、一	福岡県士族	◎黒岩倉太郎	一九・
同	鹿児島県平民	△是枝軍六	一九・四
同	新潟県士族	◎田中勇四郎	一八・一
同	福岡県士族	◎野田十代治	一八・八
三級、二	埼玉県士族	◇山口義勝	一九・八
同級、四	広島県士族	◇岸本雄之進	一七・二
同	兵庫県平民	◇奥平万五郎	二〇・
同	兵庫県士族	◎服部 漸	一七・七
同	鹿児島県士族	◎吉井友兄	二〇・六
同	長野県士族	◎原 亀太郎	一六・一〇
同	高知県士族	◇木村楠彌太	一八・一
三級、五	福井県平民	◎柳 祐久	一八・六
同	東京府士族	△松田信光	一八・二
同	宮城県 <small>(抹消)</small> 士族	△本多莊次郎	二〇・三
同	愛媛県士族	◎野田藤馬	一六・八
同	島根県士族	◎山根銀之助	一六・二
同	山口県士族	◎柴田家門	二〇・一一

英語学專習
科

郡馬県士族

◎佐野友三郎

一九・九

(欄外注記)
◎印八(朱書)一月十二日解禁伺済十六人
◎印八三月六日同断十九人

『明治十六年十月二十七日事件書類』、④M6